

以前と比べて…

こんな症状で困っていませんか？

① 注意障害

- ・集中力が続かない。
- ・すぐに飽きる。
- ・周囲の音や動きに反応し、気が散りやすい。



③ 遂行機能障害

- ・段取りが立てられない。
- ・どうしたらいいかわからず、声かけが必要。
- ・いつもと違う指示をすると混乱してしまう。
- ・同時にふたつのことをすると混乱する。



●高次脳機能障害とは…

交通事故や転倒・スポーツ事故などによる外傷や、脳卒中・脳炎・低酸素脳症などの疾患により脳が損傷を受け、記憶・注意、感情などの「高次な」脳機能に障害が現われることがあります。これらの障害を「高次脳機能障害」といい、家庭や学校での生活に支障がでる場合があります。

高次脳機能障害の主な症状

② 記憶障害

- ・新しいことが覚えられない。
- ・友達や先生の名前、日付などを覚えられない。
- ・何度も同じ質問をしたり、同じことを言ったりする。



④ 社会的行動障害

- ・怒りっぽくなり、興奮しやすい。
- ・やりたいことを我慢することができない。
- ・言葉や振る舞いが年齢よりも幼い印象。
- ・自分が中心でないと満足しない。



- この障害は外見上わかりにくく、周囲の理解を得られにくい特性があります。また障害の内容によっては本人でも気づきにくいことがあります。
- 今後の相談先を明確にするためにも、障害特性を理解しておくことが重要です。
- 当支援センターでは、専門職チームが患者様の支援先について評価・検討し、最適な支援へとお繋ぎいたします。

高次脳機能障害支援センター

相談・支援の流れ

① 相談受理

当事者・家族・医療機関・教育機関・
障害福祉サービス事業所など、
どなたからの相談にも対応致します。

TEL: 029-887-2605

② 現状の把握・課題の整理

相談者のニーズや医療面・生活面・学習面などについて確認し、適切な支援を検討します。

③ 支援実施

②の結果に応じて、情報提供や関係者との連絡・調整を行い、支援方法の助言を行います。

④ フォローアップ

支援実施後も当事者やご家族が孤立することがないように、サポート体制を整えていきます。

- 高次脳機能障害に関することでしたら、どのようなことでもお気軽にご相談ください。
- ホームページにも詳しい情報があります。下記 URL、QR コードもしくは「茨城県 高次脳機能障害」でご検索ください。

[https://www.pref.ibaraki.jp/
hokenfukushi/riha/sodan/kojino/](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/riha/sodan/kojino/)

